

<h1>交渉情報</h1>	<h2>NO.19</h2>	日本郵便(株)信越支社 金融営業部 金融コンサルティング統括本部
JP労組信越地方本部	2020年8月13日	添付資料:1枚

## 9月期F P 2級合格に向けた取組 (合格者数確保ラインの設定) について

日本郵便(株)信越支社 金融営業部、金融コンサルティング統括本部は、本日(8月13日)「9月期F P 2級合格に向けた取組(合格者数確保ラインの設定)」について地方本部に説明してきました。

本施策は、本社指示によりコンサルタントを対象に実施するwebツール「模擬問題」について、前年度に引き続き、信越独自に「合格者数確保ライン」を設定し、9月期のF P 2級合格に向けて取り組むものです。

詳細は支社資料を参照願います。

### 1. 対象者

- (1) コンサルタント(非正規社員を含む)
  - ※ 9月期にF P 2級試験を受験する社員とし、それ以外の社員は対象外。
- (2) 金融コンサルティング部長(専担に限る)

### 2. 内容

- (1) 合格者数確保ラインの設定
 

本社指示で実施するwebツール「模擬問題」に対して、学科・実技両方において6割以上の点数を獲得した社員数の割合を、9月11日時点で80%に設定。
- (2) webツール「模擬問題」の実施
 

9月期にF P 2級試験を受験するコンサルタントおよび金融コンサルティング部長(専担)は、模擬問題を9月11日までに1回以上実施。また、学科・実技において、不正解だった問題を復習の上、9月11日までに合格圏内である6割以上を獲得できるよう実施。
- (3) 合格者確保ラインに応じた進捗状況の把握等
 

管理者は、支社からフィードバックされる実施状況を基に、「合格者数確保ライン」確保に向けて、社員へのフォロー等を実施。

### 3. その他

(1) 地方本部は支社に対し、本施策を実施するにあたり以下の点について求めました。

① コンサルタントの模擬問題の点数や合格者確保ラインのみを捉えた指導がされないことがないよう管理者指導を再度徹底すること。

② この間の各種支援策において、一部の現場から「資格取得が目的——等といった指導があった」等の声が挙がっていることから、2020年3月に配布された「総合的なコンサルティングサービスへの変革」冊子に基づき、コンサルタントの営業スタイルを含めた基本的な考え方を、管理者自らがしっかりと再認識した上で、社員に丁寧に説明するとともに、「資格取得が目的」等といった誤った現場指導とならないよう徹底すること。

(2) 上記に対し支社は、①模擬問題の点数や結果のみを捉えた指導については「禁止」するよう、この間の各種支援策において管理者指導を実施してきた。本施策においても資料に記載のとおり、引き続き指導を徹底していく。②地方本部のご指摘のとおり、総合的なコンサルティングサービスへの変革についても統一した認識が重要であることから、管理者自らが理解した上で、「資格取得が目的」といった誤った認識や指導とならないよう管理者指導を徹底する。との考え方を示し、地方本部と改めて確認しました。

支部において、目的や趣旨に沿わない指導等を確認した場合は、支部対応を実施するとともに地方本部に情報提供をお願いします。

【労使対応】 情報提供

以 上